

MY25 GIANT CREST サスペン
ションフォーク
TR ELITE LITE
SL 34 FLOTUNE LITE
SL 34 FLOTUNE
SL XC 34

ユーザーマニュアル



GIANT

はじめに

GIANT CREST SL 34 FLOTUNE サスペンションフォークをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このシリーズは改良されたアジャスターで外観を一新しつつも、従来の象徴的な中空アーチブリッジ、チクソモールディングによる 34mm のインナーチューブ、実績のある潤滑システムを備えています。

本製品には既存のトレイルライド用に加え、XC パッケージもラインナップに加わりました。快適なペダリングを維持しながら、XC 用に最適化されたエアスプリングが小さな凹凸を吸収します。また Sync チューニングコンプレッションにより、激しい地形でもバランスを保ち、安定したトラクションとサポートを提供します。

また、当社最高峰のエンジニアリングである FLOTUNE ダンパー・テクノロジーを一部のモデルに搭載しています。FLOTUNE はその名の通り、ライダーのニーズを満たすためにチューニング機能です。全く新しいインターナルフローティングピストン (IFP) 設計が、トラベルの全体を通じて安定したパフォーマンスをご提供いたします。また、ダンパーはメンテナンスが可能で、長期間の激しい使用にも耐えることができます。

重要：ご使用前にお読みください

本取扱説明書には、安全、性能、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されています。後から読み返せるよう大切に保管してください。CREST SL 34 サスペンションフォークを初めて使用する前には、この取扱説明書の内容をすべてお読みください。CREST SL 34 サスペンションフォークについてご質問がある場合は、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

△警告

- フリーライド、ダウンヒル、その他の過酷な走行条件下では、このサスペンションフォークを使用しないでください。
- E-Bike のサスペンションフォークとして使用することはできません。E-Bike には専用のサスペンションフォークが必要です。
- これらの指示に従わない場合、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。
- サスペンションフォークの洗浄に高圧洗浄機を使用しないでください。製品が破損し、保証が無効となることがあります。

△ 注意

- お使いの自転車の仕様に適合したサスペンションフォークを使用してください。
- CREST SL 34 サスペンションフォークの最大荷重(ユーザー+付属部品の合計重量)は 136kg です
- ご自身の安全のため、重量制限を超えないようご注意ください。
- 本製品を改造した場合、保証は無効になります。

- ジャイアント正規販売店にて定期的なメンテナンスを行ってください。正規販売店以外によるメンテナンスおよび部品の交換は保証の対象外となります。また、交換部品は必ずジャイアント純正品をお使いください。
- 安全のため、調整方法、使用方法、メンテナンス、およびサービス情報の指示には必ず従ってください。これらの指示に従わない場合、重大な怪我または死亡事故につながる恐れがあります。

サービスと技術サポート

問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がありましたら、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

詳細については <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals> をご覧ください。

販売店またはジャイアントについての詳細は <https://www.giant-bicycles.com/jp> をご覧ください。



乗車前の安全点検

- ブレーキシステムが正常に機能することを確認してください。詳細については各メーカーの技術情報をご覧ください。

Shimano: <https://si.shimano.com>

SRAM: <https://www.servicearchive.sram.com/service>

TRP: <https://trpcycling.com>

Tektro: <https://www.tektro.com>

自転車にどのブレーキシステムが取り付けられているか不明な場合は、ジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

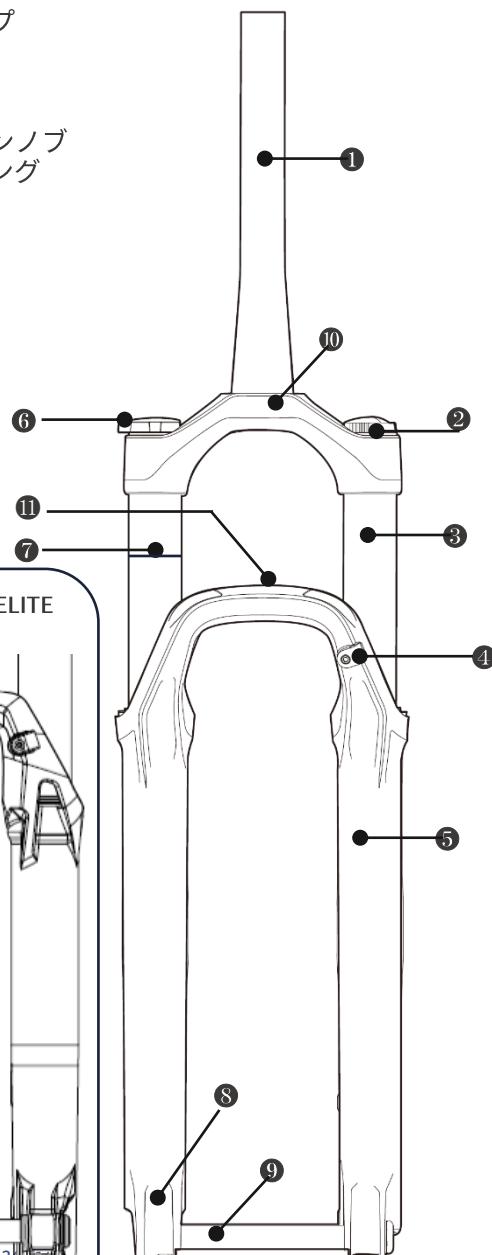
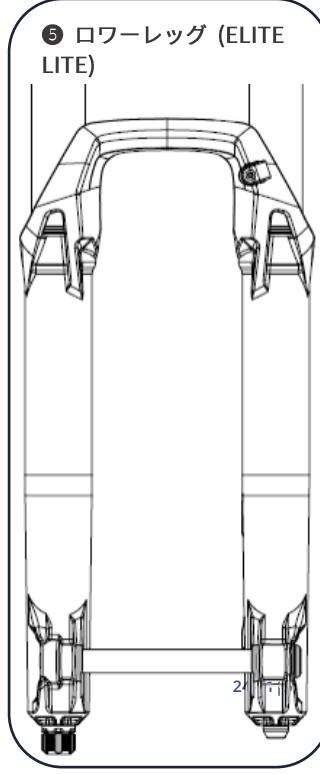
- 快適な走行のために正しいタイヤ空気圧を確認してください。
- スルーアクスルが正しく固定されているかを確認してください。
- サスペンションフォークの表面を確認し、曲がり、変形、割れなどがないか確認してください。
- サスペンションフォークの正しい空気圧設定を確認してください。
- すべてのボルトが正しく締め付けられていることを確認してください。

問題が発生した場合は直ちに自転車の使用を中止し、ジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

詳細については <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals> をご覧ください。

製品の紹介

- ① テーパーステアリングコラム
- ② エアスプリングトップキャップ
- ③ 34mm インナーチューブ
- ④ ブレーキケーブルガイド
- ⑤ ロワーレッグ
- ⑥ ロースピードコンプレッションノブ
- ⑦ トラベルインジケーターOリング
- ⑧ リバウンド調整ノブ
- ⑨ スルーアクスル
- ⑩ クラウン
- ⑪ ロワーレッグアーチ



取り付けの注意

▲警告

- CREST SL 34 サスペンションフォークは、指定の取り付け方法に従って、ジャイアント正規販売店が取り付ける必要があります。取り付けが不適切な場合、サスペンションフォークが正しく機能せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- 各部の曲がり、変形、割れは破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- フォークを改造すると保証は無効になります。
- いかなる改造も破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- ステアリングコラムのスペーサーは、ステムの下端とヘッドチューブの上端の間隔が30mm以下になるよう設定してください。30mm以上のスペーサーは、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- ステアリングコラムを極端に短く切断しないでください。ステアリングコラムの上端とステム上端の間隔は2~5mmで、ステアリングコラム上端の高さは、ステムの上側のボルトよりも上になければなりません。ステアリングコラムの長さが不十分だと、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。
- ステムの取り付けについては、ステムメーカーの取扱説明書を参照してください。取り付けが不適切な場合、破損や動作不良を引き起こし、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

フォークの取り付け

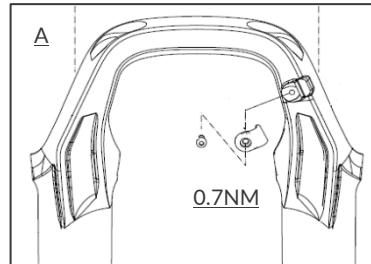
1. トラブル量やヘッドチューブのサイズなど、お客様の自転車の仕様に最適なサスペンションフォークを選択してください。
2. 元のフォークを取り外します。
3. 元のフォークから、下玉押しを取り外します。
4. 下玉押しを新しいサスペンションフォークへ取り付けます。
5. 元のフォークのステアリングコラム長を計測します
6. ステアリングコラムを適切な長さにカットします。(必ず2度計測してから、カットしてください。)
7. ステアリングコラム上端から12~16mm下の位置に、専用工具を使用してスターナットを挿入します。
8. ヘッドセットがフレームに正しく取り付けられていることを確認します。
9. 新しいサスペンションフォークを自転車のフレームに取り付けます。
10. 必要に応じて、スペーサーを取り付けます。ステム下のコラムスペーサーの高さは合計30mm以下にしてください。
11. ステアリングコラムにステムを取り付けます。
12. トップキャップボルトを締めます。

13. ステムメーカーの取扱説明書に記載の推奨トルク値でステムのボルトを締めます。

問題が発生した場合、またはこの取扱説明書の記載内容についてご不明な点がありましたら、お近くのジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

ディスクブレーキの取り付け

1. ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照し、ブレーキキャリパーをフォークレッグに取り付けます。
2. 図 A に示すように、付属のブラケットを使用してディスクブレーキホースをフォークに固定します。



△警告

- ジャイアント正規販売店にてディスクブレーキシステムを取り付けすることを強くお勧めします。
- 毎乗車前にディスクブレーキシステムが正しく取り付けられているかを再確認してください。取り付けが不適切な場合、ブレーキが正しく機能せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

△注意

- ブレーキローターのサイズは180mmです。ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照して、適切なアダプターを取り付け、推奨トルク値でボルトを締めてください。180mmよりも大きいブレーキローターを使用すると保証が無効になります。
- キャリパー取り付けボルトの長さは、かみ合い代が9mm~14mmになるよう適切な長さを選択してください。
- ディスクブレーキシステムの正しい取り付けについては、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書に記載されたすべての指示に従ってください。

フロントホイールの取り付け

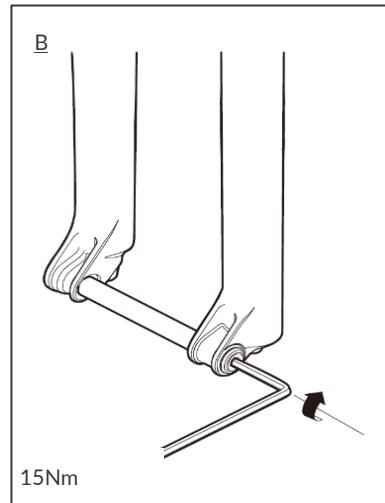
▲警告

CREST SL 34 サスペンションフォークには 15mm スルーアクスルシステムが装備されています。スルーアクスルの正しい取り付け方法を完全に理解していただくため、走行前にジャイアント正規販売店にご確認ください。取り付けが不適切な場合、ホイールが破損または脱落し、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。

スルーアクスルシステム

1. 前輪を GIANT CREST SL 34 サスペンションフォークに取り付けます。
2. 前輪のハブをフォークのドロップアウトに合わせ、ディスクローターがブレーキパッドの間に正しく位置していることを確認します。ハブやローターの位置が合っていない場合、ホイールを無理に押し込みず、一度取り外してからやり直してください。ディスクブレーキの正しい設定と調整については、ディスクブレーキメーカーの取扱説明書を参照してください。
3. ドライブ側からスルーアクスルを挿入します。
4. 6mm の六角レンチを使用してスルーアクスルを **15Nm** で固定します。(図 B)

取り付け後にスルーアクスルの締め付けや位置について不明な点があれば、ジャイアント正規販売店までお問い合わせください。



タイヤとホイールサイズの互換性

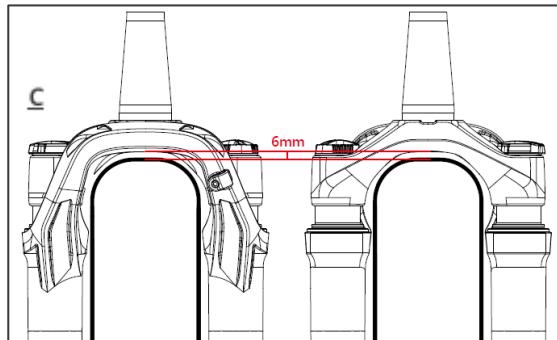
GIANT CREST TR ELITE LITE サスペンションフォークは、24 インチホイール専用です。
その他の GIANT CREST SL 34 サスペンションフォークには、27.5 インチおよび 29 インチホイール用があります。

	最大タイヤサイズ	最大タイヤクリアランス
CREST TR ELITE LITE	24 x 2.6	
CREST SL 34 FLOTUNE LITE	27.5 x 2.6	
CREST SL XC 34 27.5"	27.5 x 2.6	
CREST SL XC 34 29"	29 x 2.4	6mm
CREST SL 34 (FLOTUNE) 27.5"	27.5 x 2.6	
CREST SL 34 (FLOTUNE) 29"	29 x 2.4	

図 C で示すように、フォークが完全に圧縮された状態で、タイヤの上部とフォークのレッグアーチまたはクラウン底部のクリアランスを最低 6mm 確保する必要があります。

▲警告

タイヤのクリアランスが不十分な場合、ホイールが正しく回転せず、重大な怪我または死亡につながる恐れがあります。



リモートの取り付け

MY25 GIANT CREST SL XC 34 のフォークでは、リモートシステムは SRAM TwistLoc と連動するよう設計されています。リモート取り付けに関する最新情報は、SRAM ウェブサイトを直接参照してください。

<https://www.sram.com/en/rockshox/series/twistloc>

サスペンションフォークの設定

調整可能なツインエアスプリング

GIANT CREST SL 34 サスペンションフォークは感度を高めるために、自己均等化されるネガティブエアチャンバーを持つ軽量なエアスプリングを備えています。タイトな内径公差の精密ピストンにより、エアスプリングはよりプログレッシブなスプリングレートを実現し、強い入力がある時は、より強力なサポートをライダーに提供します。また、ボリュームスペーサーを使用してポジティブエアスプリングを微調整でき、ライダーの体重やライディングスタイルに幅広く適応します。

サグ設定

GIANT CREST SL 34 サスペンションフォークのサグ値を適切に設定することで、最適なサスペンション性能を実現します。

1. サグを設定する前に、リバウンド調整ノブを反時計回りに停止するまで回し、ロースピードコンプレッションノブをオープンの位置にします。
2. 体重に合わせた推奨空気圧を確認し、ショックポンプを使用して正しい空気圧に達するまで空気を追加します。指定された圧力に達したらショックポンプを取り外し、前輪をバウンドさせるように数回圧縮し、空気圧のバランスを取ります。
3. 壁やフェンス、木、また別の人の手を借り、ライディングキットを着用した状態で自転車にまたがり、両足をペダル、手をハンドルに乗せて自然なライディングポジションをとります。
4. フォークをストロークさせないように、または別の人の手を借り、Oリングをロワーレッグのワイパーシールまで下げます。
5. 自転車からゆっくり降りて、ロワーレッグのワイパーシールからOリングまでの距離を測定して、サグ値を決定します。
6. 空気圧を調整し、推奨されるサグに達するまでステップ1~5を繰り返します。

重要：推奨される空気圧が 100psi 未満の場合は、一度 100psi に達するまで空気を入れ、その後徐々に空気を抜き、希望の空気圧に調整してください。

すべてのCREST SLシリーズ

推奨サグ値

フォークトラベル (mm)	サグ (%)	サグ (mm)
100mm	20%~30%	20mm~30mm
110mm	20%~30%	22mm~33mm
120mm	20%~30%	24mm~36mm
130mm	20%~30%	26mm~39mm
140mm	20%~30%	28mm~42mm

CREST SL LITEシリーズ

CREST TR ELITE LITE
CREST SL 34 FLOTUNE LITE

140mm

合計重量 kg (lbs)	空気圧(psi)
<26 (<57)	15
26-32 (57-71)	15-22
32-38 (71-84)	22-30
38-44 (84-79)	30-37
44-50 (97-110)	37-44
50-56 (110-123)	44-51
56-62 (123-136)	51-58
最大荷重	136 kg (299 lbs.)
最大空気圧	140 psi
出荷時取り付けトークン	1
最大トークン数	2

推奨空気圧

CREST SL XC 34

CREST SL 34
CREST SL 34 FLOTUNE

トラベル (mm)	100	110	120	130	140
合計重量 kg (lbs)	空気圧(psi)				
54-64 (120-140)	60				
64-73 (140-160)	68				
73-82 (160-180)	83				
82-91 (180-200)	98				
91-100 (200-220)	113				
100-109 (220-240)	128				
>109 (>240)	140				
最大荷重	136 KG (299lbs)				
最大空気圧	140				
出荷時取り付けトークン	7	7	6	2	1
最大トークン数	7	7	6	4	3

フォークを長期間（数週間～冬の間ずっと）保管していた場合、乗車前にもう一度空気圧を確認することをおすすめします。

△警告

フォークの最大エアトークン数と最大空気圧を超えないようにしてください。

FLOTUNE ダンパー



FLOTUNE ダンパーは幅広く調節可能な高性能ダンパーです。状況に応じて簡単に微調整することができ、地形やライディングスタイルに幅広く対応します。

ロックアウトとブローオフ

ロックアウト中にフォークが急激な落下や衝撃を受けると、フォークのブローオフが機能し、衝撃を吸収します。その後は再びロックアウトの状態を継続します。

サスペンションフォークは内部の潤滑を保つため、十分にストロークさせることが重要です。下り坂ではロックアウトを解除してください。これにより製品の寿命も延ばすことができます。

ロックアウト中にもわずかにストロークが感じられるますが、これは正常な動作の範囲内です。

バイクを吊り下げて保管したり、横にした場合、ダンパーの設計上ロックアウトが完全に機能しないことがあります。その場合は一度ロックアウトを解除して、数分間走行するだけでダンパーが自動的にリセットされ、再びロックアウトが機能します。

ロースピードコンプレッション調整

スタンダードノブ

フォークを完全にアクティブな状態にする場合は、ノブを回してつまみが上を向くようにします。約 12 時の方向です。フォークをより固くしたい時や、ロックアウトするには、ノブを回してつまみがバイクの後方、約 6 時の方向を向くようにします。



Full Open



Lockout

FINETUNE ノブ

FINETUNE ノブは、スタンダードノブと同じようにフォークをロックアウトします。それ以外にも、センターディスクを使用してブローオフの強さを微調整できます。調整する場合は、片手で外側のノブを保持し、もう片方の手でセンターディスクを回します。

ディスクには8クリックの調整範囲があります。時計回りに回すと固くなり、反時計方向に回すと回路を「開放」するため、ブローオフ力が弱まります。

どう調整していいかわからない場合は、まず中央の位置に合わせてください。数回ライドを繰り返し、好みの位置に調整してください。



Full open



Lockout



Firm



Open

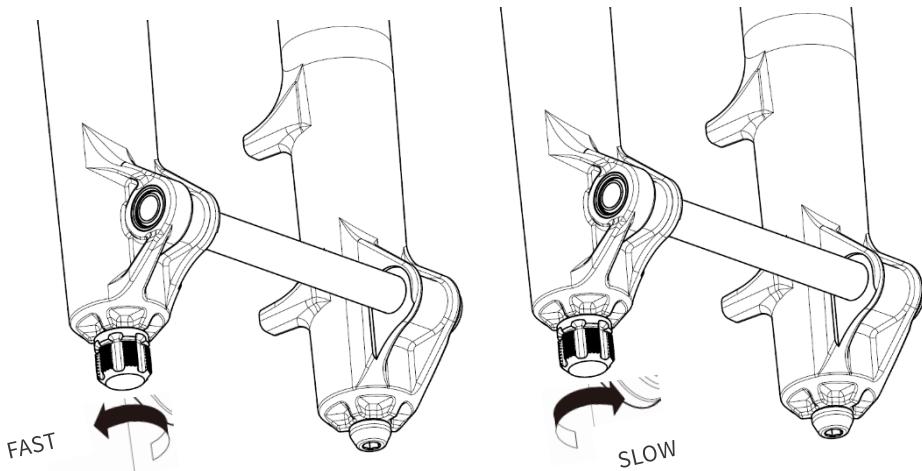
△注意

- コンプレッションノブはインデックスの調整が可能です。
- 走行中にノブを操作する場合は、ハンドリングを維持できる安定した速度の時にのみ行ってください。
- 中央のディスクは走行中に調整しないでください。必ず自転車が止まった状態で調整してください。
- 自転車および/またはトレイルの地形に不慣れな場合は、フルオープンにすることを推奨されます。
- 落下やその他の大きな衝撃が加わる場合は、ロックアウトを解除してください。

リバウンド調整

リバウンド調整は、フォークが衝撃を吸収した後の伸張速度を制御します。ライダーのライディングスタイルに合わせて、リバウンドの速度を調整してください。

インデックスポイントは最も遅い「0 クリック」位置（リバウンド調整ノブを完全に時計回りに回す）、から最速の「28 クリック」位置（リバウンド調整ノブを完全に反時計回りに）まで存在します。



CREST SL 34 フォークのサービスとメンテナンス

サービスインターバル	作業内容
毎走行前	フォーク、自転車、すべてのコンポーネントに摩耗と損傷が無いかを確認する
毎回の走行後	インナーチューブとワイパーシールを清掃する
50時間走行後	ロワーレッグのサービス
150時間走行後または1年後	ヒダンパーのサービス
200時間走行後または1年後	エアスプリングのサービス

▲警告

- 高圧洗浄機を使用してサスペンションフォークを洗浄しないでください。
- サスペンションフォークを分解または改造しないでください。保証が無効になります。
- メンテナンスはジャイアント正規販売店にご依頼ください。
- GIANT CREST SL 34 フォークは-30°C~80°C の間の温度で保管および動作する必要があります。
- お手持ちの CREST SL 34 フォークで問題が発生した場合は、速やかにジャイアント正規販売店までお問い合わせください。

GIANT 限定保証

ジャイアントは CREST SL 34 サスペンションフォークを購入日から 2 年間保証します。本保証は、本製品を新品でジャイアント正規販売店から購入し、購入時に販売店で取り付けられた場合に限り適用されます。

保証内容

別段の定めがある場合を除き、こちらに記載されていないすべての保証内容は、不具合のあるパーツの、それと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。この保証は購入日より開始され、お買い上げいただきましたお客様ご本人にのみ適用されます。譲渡することはできません。ジャイアントは、いかなる場合においても、直接的、二次的、あるいは派生的に起きた、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害に対し、それが契約、保証、過失、製造物責任、またその他の理論に基づくものであっても、その責任を負うことはありません。

保証対象外

上記の保証、または默示的保証に次のものは含まれません。

- 取り付けや材料の不良がない場合に、通常の使用において自然に生じたパーツの摩耗および劣化。
- ボルト、ナット、キャップ、カートリッジ、調整ノブ、シール類、スルーアクスル、クイックレリーズ、ピストンセットなどの消耗品。
- ジャイアント正規販売店以外が修理した製品。
- 製品を元の状態から改造した場合。
- 通常とは異なる状況または過酷な走行条件、レース、商用活動での本製品の使用、および設計目的以外での本製品の使用。
- 取扱説明書に従わなかったことが原因で発生した損傷。
- 通常の磨耗、レース参加、ジャンプ、ダウンヒル、これに準ずる活動やイベントのための練習などで、過酷な条件や環境で製品を使用したことによる塗装やデカールへのダメージ。
- パーツ交換や修理にかかる人件費。

本保証書で提供されているもの、およびすべての追加的な保証によるものを除き、ジャイアントとその従業員、および販売店は、(偶発的または派生的な損失、不注意や不履行による損害を含む) いかなるジャイアント製品に起因するあらゆる損失や損害に対し、その責任を負うことはありません。 ジャイアントはこ

こで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、上記の保証の期間内にのみ適用されるものとなります。

保証を受ける場合には、ジャイアント正規販売店へお申し付けください。その際は購入時のレシート、またはその他の購入日を証明するものが必要です。海外で保証請求を行うには料金および追加の制限が適用される場合があります。保証期間と内容は国によって異なる場合があります。この保証はお客様に特定の法的権利を与えるものです。国によっては異なる他の権利も付与される場合があります。この保証はお客様の法的権利に影響を与えるものではありません。